

## 社会福祉法人清風会 役員及び評議員の報酬並びに費用弁償に関する規程

### (目的及び意義)

第1条 この規程は、社会福祉法人清風会(以下「この法人」という。)の定款第8条及び第21条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬並びに費用弁償(以下「報酬等」という。)に関し必要な事項を定めることを目的とする。

### (定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の定義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、役員のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。常勤役員のうち、理事は常勤理事及び監事は常勤監事という。
- (3) 非常勤役員とは、役員のうち、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 評議員とは、定款第5条の規定に基づき置かれる者をいう。
- (5) 報酬とは、社会福祉法第45条の3第1項の規定で定める職務執行の対価として受ける財産上の利益であって、その名称の如何を問わない。
- (6) 費用とは、職務遂行に伴い発生する交通費等の経費をいう。報酬とは明確に区分されるものとする。

### (報酬の支給)

第3条 この法人は、役員に職務執行の対価として報酬を支給することができる。

- 2 評議員には、定款第8条で定める金額の範囲内で、報酬を支給することができる。
- 3 常勤理事で従業員としての立場を有する者に対しては、報酬は支給しない。

### (報酬等の額の決定)

第4条 この法人の全理事の報酬総額は、年間40万円以内とする。

- 2 この法人の全監事の報酬総額は、年間24万円以内とする。
- 3 非常勤理事に対する報酬は、別記「非常勤理事の報酬等」に定める額とする。
- 4 評議員の報酬は、別記2「評議員の報酬等」に定める額とする。
- 5 監事の報酬は、別記3「監事の報酬等」に定める額とする。

### (費用弁償)

第5条 この法人には、役員及び評議員がその職務の執行に当たって負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとする。

- 2 役員及び評議員には、旅費基準に準じて出張費として支給することができる。

(報酬等の支給日)

第6条 非常勤役員及び評議員の報酬等については、必要の都度、支払うものとする。

(報酬等の支給方法)

第7条 報酬は、通貨をもって本人に支給又は支払うものとする。

2 報酬等は、法令の定めるところによる控除すべき金額を控除して支給する。

(公表)

第8条 この法人は、この規程をもって、社会福祉法第59条に定める報酬等の支給の基準として公表する。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、評議員会の決議によって行う。

(補足)

第10条 この規程の実施に関し必要な事項は、理事長が評議員会の承認を経て、別に定めるものとする。

附 則

この規程は、平成29年5月20日から施行し、平成29年4月1日にそ及する。

改訂 令和3年3月25日

施行 令和3年定時評議員会終了時

別記1 非常勤理事の報酬等

理事会出席の都度、謝金（費用弁償含む）として一人一律 10,000円

別記2 評議員の報酬等

評議員会出席の都度、謝金（費用弁償含む）として一人一律 10,000円

別記3 監事の報酬等

理事会出席・会計等監査実施の都度、謝金（費用弁償含む）として一人一律  
10,000円